

# 安全報告書 2016



撮影：市場前駅付近(7月)

## 1 ゆりかもめ[安全報告書2016]発行にあたって

いつも「ゆりかもめ」をご利用いただき、ありがとうございます。

都心と臨海副都心を結ぶ「ゆりかもめ」は、平成7年11月の開業以来、臨海地域とともに成長をつづけています。

昨年度は、東京モーターショー等の大型イベントが多くあり、過去最高の輸送人員となり、一日平均約12万人のお客様にご利用いただきました。

弊社は、安全・安定輸送を最大の使命・責務として、日々の保守点検を確実にし、教育訓練、設備の新設・更新等、各施策を計画的に進めるとともに、新型車両の導入や駅舎のリニューアルなどに取り組んでいます。

また、今年10月には、お客様の利便性向上を図るため、ダイヤ改正を予定しています。

今後も、すべてのお客様が安心して快適にご利用いただける交通機関を目指し、さらなるサービス向上に努めてまいります。

この報告書は、輸送の安全を確保するために弊社が取り組んでいる施策等をまとめたものです。安全運行の一層の充実を図っていくため、ご意見、ご感想をお寄せいただければ幸いです。

株式会社ゆりかもめ 代表取締役社長 **櫻井 務**

**ゆりかもめ“企業理念”** 安全で快適な輸送サービスにより、お客様に笑顔と満足をお届けし、臨海地域、東京の発展に貢献する。

## 2 安全方針

当社では、「安全方針」を次のように掲げ、社員全員に周知・徹底しています。

### ゆりかもめ安全方針

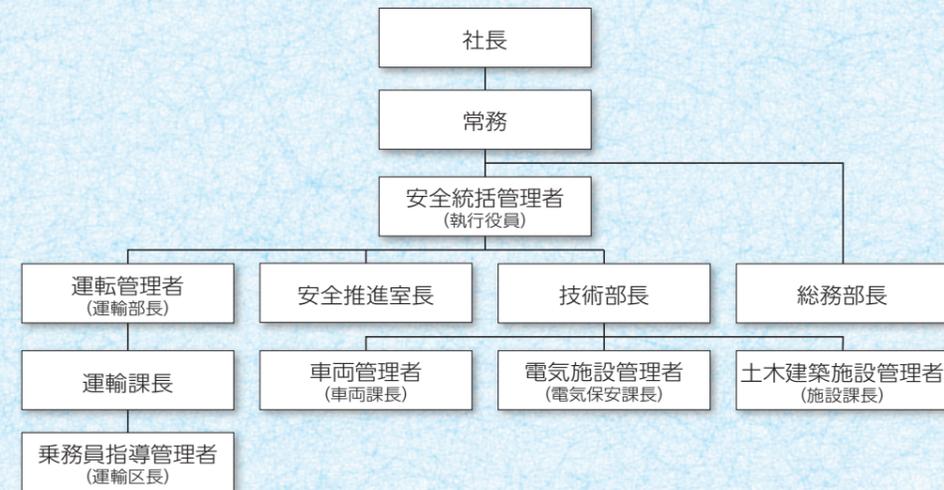
私たちは、お客様の安全を最優先に一致協力して、災害に強く、事故のない「新交通ゆりかもめ」をめざします。

- このため、
- 日々、法令・規程を遵守し、忠実に職務を遂行します。
  - 情報を迅速かつ正確に伝えて共有化し、事故の芽を摘むことに努めます。
  - 常に安全に対する問題意識を持ち、必要な改善に取り組みます。
  - 事故・災害等の発生時は、人命救助を最優先に行動します。

## 3 当社の安全管理体制

### 【1】安全管理体制図

社長を筆頭とする安全管理体制を構築しています。各責任者の責務を明確にし、安全確保に取り組んでまいります。



### 【2】役職と責務

社長	輸送の安全確保に関する最終的な責任を負う
安全統括管理者	輸送の安全確保に関する業務を統括する
安全推進室長	事故防止に関する事項を統括する
総務部長	輸送の安全確保に必要な設備投資、人事に関する事項を統括する
運輸管理者	運転に関する事項を統括する
乗務員指導管理者	動力車操縦者の資質保持に関する事項を管理する
土木建築施設管理者	土木・建築施設に関する事項を統括する
電気施設管理者	電気施設に関する事項を統括する
車両管理者	車両に関する事項を統括する

## 4 平成27年度運転事故・輸送障害等の概要

### 【1】鉄道運転事故(衝突、脱線、火災、人身傷害、物損にかかる事故)

鉄道運転事故はありませんでした。

### 【2】輸送障害(列車の運休、または30分以上の遅延が発生したもの)

輸送障害は、車両故障が2件、自然災害が1件、その他2件(飛来物による停電、電路設備故障による停電)の合計5件発生しました。このうち、お客様に特に影響が大きかったものは次の3件でした。ご利用のお客様には大変ご迷惑をおかけいたしました。

- 平成27年5月16日 飛来物による停電の影響により遅れと運休が発生
- 平成27年5月30日 東京地方に震度4の地震が発生した影響により遅れと運休が発生
- 平成27年7月31日 電路設備故障による停電の影響により遅れと運休が発生

### 【3】インシデント(鉄道運転事故が発生するおそれがあると認められるもの)

インシデントはありませんでした。

## 5 輸送の安全確保のための取り組み

### [1]保安対策委員会

ゆりかもめの安全と社員意識の向上を図ることを目的に、社長、役員、管理職及び現場長で構成する保安対策委員会を年5回開催しています。



### [2]安全重点施策

安全性の維持向上を図るため、目標と計画を定めた「安全重点施策」を毎年度策定し、各種教育訓練や設備の改善に取り組んでいます。

◇平成27年度に取り組んだ内容のうち、主なものは次のとおりです。

区分	内容
安全・安定輸送の確保	運行管理装置を手動操作で取り扱うための訓練を実施した
	人命救助を最優先にした避難誘導訓練を実施した
	電力設備のトラブルを想定した訓練を実施した
	高所構造物の緊急点検を想定した高所作業車取扱訓練を実施した
設備の新設・更新・機能維持	新型車両(7300系)を新たに5編成導入した
	在来車両(7200系)3編成の保安装置等を更新した
	ホーム・駅構内監視カメラの更新を全駅で実施した
	信号保安設備の更新のため、詳細設計及び機器の製作を実施した
	ホームドアレールの補修を引き続き実施した
テレコムセンター駅他、5基のエレベーターを更新した	

◇平成28年度に取り組む内容のうち、主なものは次のとおりです。

区分	内容
安全・安定輸送の確保	緊急時に迅速な判断の下、列車停止措置ができるよう、教育及び訓練を実施する
	円滑なタイヤ改正に向けた教育及び訓練を着実に実施する
	IPネットワークにより構成された設備への迅速な復旧訓練を実施する
	損傷状況に応じた走行路補修訓練を実施する
設備の新設・更新・機能維持	新型車両(7300系)を新たに2編成導入する
	非常用発電機ガスタービンの交換を実施する
	信号保安設備の更新を実施する
	走行路の大規模な補修を実施する
有明駅他、4基のエレベーターを更新する	

### [3]役員・管理職による職場巡回

社長以下管理職が定期的に各職場を巡回し、安全確認を行っています。また社員との懇談会を通じて安全意識の高揚を図っています。



### [4]工事及び保守業務委託受託者安全説明会

年度当初に、受託者となるパートナー企業に向けた安全講習を行い、現場作業の安全向上に努めています。



### [5]異常時総合訓練

異常時を想定し、お客様の避難誘導や事故復旧のための総合訓練を実施しています。



### [6]テロ対応訓練

警察と連携し、駅構内でテロを想定した合同訓練を実施しています。



### [7]お客様の視点に立った体験訓練

夏季、停電などにより空調が停止した車内状況を再現した体験訓練を実施しています。事故防止の重要性と迅速な障害復旧の必要性を再認識することで、安全安定輸送に向けた意識向上につなげています。



### [8]教育訓練の充実

事故・災害等への対応力の強化と技術レベルの向上を図るため、様々な訓練を実施しています。

#### ◇手動運転訓練 ⇒

悪天候や車両の故障等で自動運転ができない場合に備え、運転資格を有する係員が定期的に列車の手動運転訓練を実施しています。



#### ⇐ ◇遮断器交換訓練

列車を運行するために必要な電力の入切を行なう遮断器が故障した場合を想定し、復旧訓練を実施しています。

### [9]安全のための支出

平成27年度は、安全性の維持向上を図るため、総額53億円を施設、設備や車両の更新・修繕、保守管理等に充てました。

## 6 ゆりかもめの安全を支える設備

ゆりかもめは総合管理システムによる自動運転により安全で快適な運転を行っています。この他、次のような設備によりお客様の安全を確保しています。

#### ◇非常用はしご ⇒

異常時や列車故障などの発生時に、車内のお客様を安全な場所まで避難誘導するため、先頭車両に非常用はしごを備えています。



#### ⇐ ◇保守用作業車

保守用作業車は列車の走らない深夜に保守作業用の資材運搬などに活躍しています。

### お客様へのお願い

ゆりかもめは自動運転をしています。閉まりかけた扉への無理な乗車は、危険ですとおやめください。今後とも安全運行に向けて、お客様のご協力をお願いいたします。

### お問い合わせ

この安全報告書や当社の安全への取り組みに対するご意見・ご感想をお寄せください。

### 株式会社ゆりかもめ

TEL 03-3529-7777 [代] 9:00~17:30 (土日・祝日・年末年始を除く)  
FAX 03-3529-7770

URL <http://www.yurikamome.co.jp>

